

総務協議会協議事項

〔 日時 令和3年4月21日(水)
臨時会終了後
場所 第一委員会室 〕

○ 所管事項の報告について

- 1 所管事務等の変更について
- 2 八戸市市政評価委員会の概要について
- 3 南郷サマージャズフェスティバル 2021 の開催中止について
- 4 東京 2020 オリンピック聖火リレーセレブレーションにおける
入場者の公募について
- 5 懲戒処分の報告について
- 6 令和3年度南部藩ゆかりの都市との交流事業について
- 7 令和3年八戸市成人式について

所管事務等の変更について

○令和3年度機構改革の内容【総合政策部】

東日本大震災から10年が経過し、被災自治体への国の支援が岩手県、宮城県、福島県の3県に重点化されたことや、当市の復興計画の計画期間の終了により、震災復興関係業務が減少することから、政策推進課内に設置していた震災復興推進室を廃止したものを。

令和2年度		令和3年度	
政策推進課	政策推進グループ 広域連携グループ <u>震災復興推進室</u>	政策推進課	政策推進グループ 広域連携グループ

所管事務等の変更について

○令和3年度機構改革の内容

- ・八戸市美術館が開館することに伴い、文化によるまちづくりの更なる推進を図るため、文化施策を総括する部署として、まちづくり文化推進室から文化推進グループと八戸ブックセンターを分離し、文化創造推進課を新設したものの。さらに、文化推進グループの名称を文化創造推進グループに変更したものの。
- ・中心市街地活性化や官民連携によるまちづくりを重点的に進めるため、まちづくり文化推進室の名称をまちづくり推進課に変更したものの。
- ・八戸市美術館の竣工に伴い、新美術館建設推進室の名称を美術館に変更したものの。
- ・令和5年に行われる特別国民体育大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会の八戸開催に向け、国体室を新設したものの。

令和2年度	平成3年度
まちづくり文化推進室 まちづくり支援グループ 文化推進グループ 中心市街地活性化グループ 八戸ブックセンター	<u>まちづくり推進課</u> まちづくり支援グループ 中心市街地活性化グループ <u>文化創造推進課</u> <u>文化創造推進グループ</u> 八戸ブックセンター
新美術館建設推進室	<u>美術館</u>
	<u>国体室</u>

八戸市市政評価委員会の概要について

1 設置目的

市長が4期目の政策公約に掲げた項目について、達成状況の客観的な評価を行うため、有識者からなる八戸市市政評価委員会（以下、「委員会」という。）を設置する。

2 職務

委員会は、政策公約の達成状況に関し必要な事項について調査及び検討をし、市長に対して評価書を提出する。

3 委員構成

委員は、学識経験者3名、産業界1名、金融界1名、労働団体1名、市民団体等4名の計10名で構成する。

区分	委員候補
学識経験者（3名）	八戸工業大学 学長
	八戸学院大学 学長
	八戸工業高等専門学校 校長
産業界（1名）	八戸商工会議所 会頭
金融界（1名）	八戸金融団 会長
労働団体（1名）	連合青森三八地域協議会 議長
市民団体等（4名）	政策公約の4つの政策分野を専門とする団体・人材 ・市民の安心向上 ・まちの魅力創出 ・地域の活力創造 ・市民参画と広域連携

4 評価方法

評価方法は、委員会において決定する。

なお、評価基礎資料は、以下を予定している。

- ・政策公約の進捗状況に関する資料
- ・市民アンケート 等

5 今後の予定

本年8月中旬までに委員会を4回程度開催するとともに、市民アンケート調査やパブリックコメントを実施し、その後、評価書を取りまとめ、8月下旬に市長に評価書を提出する予定としている。

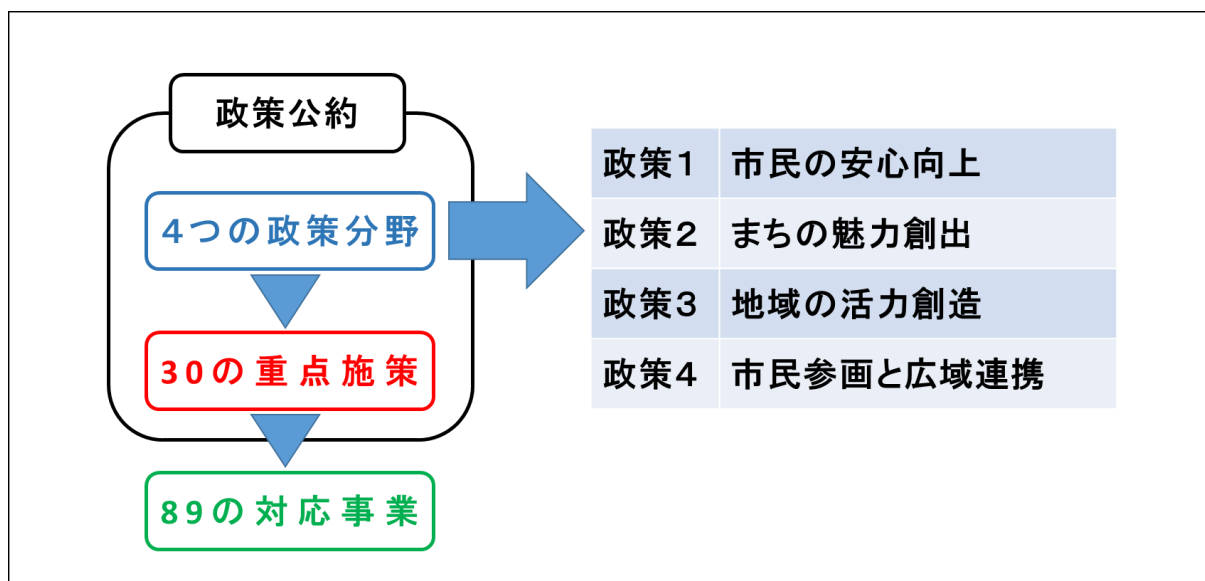
なお、第1回委員会の開催については、以下のとおりを予定している。

【第1回八戸市市政評価委員会】

日 時	令和3年4月30日（金）午後2時～
場 所	市庁別館8階 研修室
審議内容	・ 委嘱状交付 ・ 基礎資料の確認 ・ 今後の進め方の協議

【参考】政策公約の構成

政策公約では、4つの政策のもと、30の重点施策を掲げ、30の重点施策の実現に向けて、89の対応事業を実施している。



南郷サマージャズフェスティバル 2021 の開催中止について

南郷ジャズフェスティバル実行委員会は、4月15日に実行委員会を開催し、7月に予定していたジャズフェスティバルの開催中止を決定した。

1 中止の理由

新型コロナウイルス感染症が、全国的にまん延している状況であることから、県内外から多数の来場者を迎える当イベントの開催を想定した場合、来場者の安全を確保するための会場準備・運営が困難であると判断し、感染予防と感染拡大防止等の観点から、開催を中止する。

2 中止となった内容

- (1) 催事名 第31回南郷サマージャズフェスティバル 2021
- (2) 主催 南郷ジャズフェスティバル実行委員会（事務局：南郷事務所内）
- (3) 開催日 令和3年7月10日（土）
- (4) 会場 八戸市南郷カッコーの森エコーランド野外ステージ

※当フェスティバルは、昨年につき2年連続の中止となった。

東京2020オリンピック聖火リレーセレブレーションにおける入場者の公募について

1 東京2020オリンピック聖火リレーの概要

(1) 実施主体

- ① 主催 公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
- ② 共催 東京2020オリンピック聖火リレー各都道府県実行委員会

(2) 日程

令和3年3月25日(木)：福島県～6月10日(木)～11日(金)：青森県
～7月23日(金)：東京都

(3) 青森県内通過市町村

- ① 1日目(6月10日(木)) 弘前市→西目屋村→平川市→黒石市→つがる市→
五所川原市→今別町→青森市(8市町村)
- ② 2日目(6月11日(金)) むつ市→十和田市→三沢市→おいらせ町→階上町→
十和田市(十和田湖)→八戸市(6市町)

(4) 八戸市内における聖火リレーの日時及び区間

令和3年6月11日(金) 18時57分(蕪嶋神社発)～19時40分(館鼻漁港着)

2 セレブレーションの概要

(1) 内容

各日の最終区間で、最終ランナー到着時に聖火の到着を祝って行うセレモニーであり、ステージイベント、ブースの出展及び最終ランナー到着セレモニーを実施するもの。

(2) 日時

令和3年6月11日(金) 18時35分～20時(開場17時30分)

(3) 場所

館鼻漁港

(4) 新型コロナウイルス感染症対策

会場内については、十分なソーシャルディスタンスを確保するとともに、参加者全員のマスクの着用、手指消毒や検温の実施、新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)やはちのへwithコロナあんしん行動サービス(CODE8)の登録を推奨する等、感染対策を徹底して実施するもの。

3 入場者の公募

(1) 公募の方法

事前予約制とし、定員を超えた場合は抽選。当選者のみに5月14日（金）までに通知。

(2) 定員

300人

(3) 公募期間

令和3年4月21日（水）～5月7日（金）

(4) 対象

八戸圏域（八戸市、三戸町、五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村、おいらせ町）住民

(5) 応募の方法

市ホームページの募集フォーム、または郵送で、郵便番号、住所、氏名、生年月日、電話番号、同伴者氏名（申込者含め5人まで）、会場までの移動手段を記載し、八戸市スポーツ振興課に応募。

4 備考

聖火リレーの実施については、青森県に緊急事態宣言や不要不急の外出自粛要請が発出されている場合等、実施主体の判断により、必要に応じて、公道における聖火リレーを見合わせ、セレブレーション会場における無観客での点火セレモニーのみを実施する措置を行う場合がある。

別紙 八戸市内における聖火リレーの区間



懲戒処分の報告について

地方公務員法第29条第1項により、下記のとおり懲戒処分を行ったので報告します。

記

- 1 被処分者 市長事務部局の技能労務職員 50歳 男性
- 2 処分内容 懲戒処分 停職1月
- 3 処分年月日 令和3年3月31日

4 事実の概要

当該職員は、令和2年9月13日（日）の午後5時30分頃、市内のスーパーマーケット店内から食料品4点（640円相当）を窃取したものであり、その後、窃盗の容疑で警察から取り調べを受け、検察庁に書類送検されましたが、不起訴処分となったものであります。

このことは、地方公務員法第33条に規定する「信用失墜行為の禁止」に違反するものであり、市民の信頼に応え、全体の奉仕者たるべき市職員としてあるまじき行為であることから、今後、このようなことのないよう強く自覚と反省を求めるため、停職処分としたものであります。

5 今後の対応

本処分を受け、全職員に対し、綱紀粛正の通知を既に行っておりますが、今回の事案を職員全体の問題として強く自覚し、今後このようなことを起こすことのないよう、法令遵守・綱紀粛正について、引き続き指導徹底を図って参ります。

令和3年度南部藩ゆかりの都市との交流事業について

1 概要

- 市内各小学校から、6年生の代表児童と引率教員を募り、夏休み期間を利用して、岩手県遠野市・紫波町を訪れ、南部藩の歴史に触れたり、現地の児童と交流活動を行っている。

2 交流事業の内容について

(1) 八戸市使節団の派遣事業

- 派遣期間: 令和3年7月下旬 2泊3日
- 派遣先: 岩手県遠野市・紫波町
- 派遣人員: 団長1名、特別団員4名、一般団員(八戸市小学6年生)42人 合計47名

(2) 遠野市使節団の受入事業

- 受入期間: 令和3年8月3日(火)～8月4日(水) 1泊2日
- 受入人員: 団長1名、特別団員3名、一般団員(遠野市小学6年生)26人 合計30名

3 令和3年度の交流事業の中止について

全国的に新型コロナウイルス感染症が拡大し、重症化しやすい可能性がある変異ウイルスも各地で相次いで確認されるなか、ワクチン接種に向けた取組みが進められているものの、八戸市内の小中学校において新型コロナウイルス感染者のクラスターが発生するなど、依然として終息時期は不透明となっている。

交流事業は、特別団員・一般団員の計47名からなる使節団が、6月の開講式から8月の報告会まで活動を共にしており、1学期の平日2日間の事前研修では、総合教育センターに集まり、一般団員がレクリエーションを通じてお互いに知り合い、南部藩について知識を深めている。

特に、7月下旬には、市立全小学校の代表者42名が、2泊3日の日程で岩手県遠野市や紫波町をバス一台で訪問し、交流活動や各施設の見学、そして、宿泊を行うため、密閉・密集・密接の「3密」を回避することが難しく、感染のリスクが高まることが懸念されることから、交流事業を中止することとした。

4 過年度の交流事業中止について

交流事業を開始した昭和62年度から令和元年度まで33回実施しており、令和2年度に新型コロナウイルス感染拡大防止のため初めて交流事業を中止した。

令和3年八戸市成人式について

- 1 日 時 令和3年8月15日（日）午後1時から
- 2 場 所 長根屋内スケート場（YSアリーナ八戸）
- 3 主 催 八戸市（主管：八戸市教育委員会）
- 4 対 象 者 平成12年4月2日から平成13年4月1日に生まれた新成人
（令和2年12月末現在 1,983人）
- 5 式 典 (1)国歌斉唱（演奏）
(2)市民憲章唱和（新成人代表）
(3)主催者あいさつ（市長）
(4)お祝いのことば（来賓）
(5)誓いのことば（新成人代表）
- 6 周知方法 (1)市ホームページへ開催のお知らせを掲載
(2)広報はちのへ6月号に掲載（5月20日発行予定）
(3)対象者へ案内ハガキ発送（7月上旬）
- 7 そ の 他 (1)介助等の配慮が必要な方を除き、新成人以外の入場
を制限
(2)参加できない新成人や家族向けに、動画投稿サイト
YouTube を通じて、式典の様子をライブ配信予定
(3)今後の新型コロナウイルス感染拡大の状況によって、
開催内容を検討